

## 第3次総合計画第4期基本計画第2回総合計画審議会議事録

日 時：平成27年8月5日（水） 15:00 ～ 17:40

場 所：東金市役所3階第1委員会室

出席者：委員（別添参照）…22名

総務部長、市民福祉部長、建設経済部長、議会事務局長、会計管理者、教育部技監、総務課長、財政課長、特命プロジェクト担当主幹、特命プロジェクト担当主査補、昭和株式会社、企画政策部長、企画政策部参事、企画課長、企画課副課長、企画係長、企画課主査補、企画課副主査、企画課主事、企画課主事補

※ 人口ビジョン及び総合戦略は策定途中であるため、審議会で提示した資料①～⑥の全てについては非公開とする。

### 1 開会

（司会 企画課長）

### 2 会長あいさつ

[会長] 第1回審議会より1ヶ月が経過した。委員や市民からの意見を取り入れ、第3回の審議会をめどに人口ビジョン及び地方版総合戦略の素案を完成させるという予定である。策定した総合戦略に基づいて、地方創生に着手していただきたい。大変厳しいスケジュールであるので、委員の協力をお願いしたい。委員一人ひとりに意見を述べる時間を設けるので、議事の途中での発言は必要のある場合のみにしていただきたい。

### 3 議事

[企画課長] 議事の進行については、東金市総合計画審議会条例第5条第1項の規定により会長に議長をお願いしたい。

（会長…了解）

[会長] 議事に入る前に、審議会の傍聴を希望する方がおられるので、委員の皆様の反対がなければ傍聴を認めることとした。

（全委員…反対意見無し）

[会長] では、傍聴を認めるということで議事を進める。

[会長] 第1回審議会では、第3次総合計画の概略説明、東金市版人口ビジョン及び総合戦略の骨子案についての説明が事務局からあり、それらについて委員から様々な意見が挙がった。これを受け、今回の第2回審議会では、議事（1）にもあるとおり、委員からの意見に対しての回答が市から示されているので事務局からの説明を求める。また、前回示された東金市版人口ビジョン及び総合戦略の骨子案について、さらには、それぞれの素案が今回示されているので、委員の皆様にはぜひ意見や質問を述べていただきたい。その他、6月に実施された市民アンケートと高校生・大学生への進路に関する希望調査の結果概要について、事務局からの説明を求める。

○(1) 第1回東金市総合計画審議会 意見要旨と戦略作成上の対応について

[会長] それではまず、議事の(1)第1回東金市総合計画審議会意見要旨と戦略作成上の対応について事務局より説明をお願いしたい。

(企画係長…資料①のとおり、委員から挙げられた意見提案とそれに対する事務局の対応についてまとめた旨を説明。また、7月8日から8月6日の間に広報及びホームページにて募集している市民からの意見提案と、それに対する事務局の対応についても同様に資料①にまとめたことを説明。資料①は審議会前に配布している資料であるため、個々の意見に対する説明は省略。提案された意見については、東金市版人口ビジョン及び総合戦略に反映していく。)

(意見・質問)

(全委員…意見・質問なし)

○(2) 東金市版人口ビジョン及び総合戦略(九十九里地域広域連携)の骨子案について

[会長] 議事の(2)東金市版人口ビジョン及び総合戦略(九十九里地域広域連携)の骨子案について、事務局より説明をお願いしたい。

(企画課副課長…資料②により、東金市版人口ビジョン及び総合戦略の骨子案の説明。人口ビジョンにおいて将来展望を整理し、それを実現する為、今後5年間で行う総合戦略として5つの基本目標を掲げる。そして、その下に施策と事業を体系化して紐付けていくという大きな流れについては、第1回審議会において承認を頂いている。今回提示している資料②骨子案は、第1回審議会で提示した骨子案に委員や市民からの意見を反映させたものである。

前回の審議会において、総合戦略の5つの基本目標の英語表記について指摘があったため、会長のご指導を仰ぎながら適切な表現に変更した。東京オリンピックに向け、東金市においてもキャンプ誘致や観光客誘致に取り組んでいくので、事務局としても英語表記にはこだわりたい。

次回の第3回審議会において、東金市版人口ビジョン及び総合戦略の素案を完成させることを考慮すると、今回は骨子案全体の承認を得たい。その上で、必要に応じて加筆修正をしていきたい考えである。また、承認された骨子案をもとに東金市版人口ビジョン及び総合戦略の本格的な作文に入っていく旨を説明。)

(意見・質問)

[委員] 人口の目標値はどれくらいと考えているか。

[企画課長] 5万人程度と考えている。詳しい内容については議事の(4)で説明したい。

[委員] 骨子案に示されている施策例で、5万人という人口目標を達成できると考えているのか。

[企画課長] 骨子案に示されている施策例は、5万人確保に向けて今後5年間の取り組みである。

[委員] 総合戦略の財政的な部分は調整済みと考えてよろしいか。

[企画課長] まだ調整は済んでいない。

[会長] 骨子案には5万人という人口の目標値は記載しないのか。

[企画課副課長] 議事の(4)で人口ビジョンの素案をお示しする。そこで大きな方向性の承認を得ることができたら、骨子案にも5万人という目標値を記載するつもりである。

[委員] 人口ビジョンの骨子案で、東金市の人口の状況分析に2010年10月現在の数値が用いられているが、なぜ10月現在の数値なのか。また、合計特殊出生率及び出生数の数値はなぜ2013

年のものを用いているのか。

[企画課副課長] 前回の国勢調査のデータを用いているため、2010年10月の数値を用いている。国及び県が策定する人口ビジョンは、国勢調査のデータを使用しているため、当市もそれに習った。しかし、出生率や転入転出の数値に関しては、実態に即したものにするため、直近の値を用いている。

[会長] それでは、2014年のデータはなく、2013年のデータが直近のものということでしょうか。

[企画課副課長] その通りである。

[会長] 以上を踏まえ改めてお諮りしたいが、東金市版人口ビジョン及び総合戦略の骨子案は、事務局の提示するとおり進めてよろしいか。

[全委員] 異議なし。

[会長] それでは、東金市版人口ビジョン及び総合戦略の骨子案は承認を得たものとする。

### ○(3) 市民アンケート（市民・高校生・大学生）報告書について

[会長] 議事の(3)について事務局の説明をお願いしたい。

(企画係長…資料⑤及び資料⑤-1により、市民アンケート結果について説明。市民アンケートは、現行の第3期基本計画において毎年度実施しているものである。本年度は、毎年度実施しているものに加え、高校生及び大学生にも調査を実施した。対象となったのは、東金高等学校・東金商業高等学校・千葉学芸高等学校の3年生528名及び城西国際大学の4年生（一部6年生）500名である。

高校生、大学生のアンケート調査結果を踏まえると、定住意向を示す若者が多いと考えられる。このことから、ふるさとへの愛着心を育て、都市部への転出を減少させる施策が必要であると考えられる。

また、市民アンケート結果から、結婚適齢期における出会いの場を提供するような婚活支援を講じる必要があると考える。

20～49歳を対象とした希望の子どもの人数は、平均2.33人という結果であった。しかし実際には、経済的な問題や仕事との両立、心理的・肉体的な負担等の理由により、希望通りに出産・育児ができていない。このことから、子育てに係る経済的負担についての支援や、子育てサービスの一層の充実、ワーク・ライフ・バランスへの取り組みなど、子育てに係る負担を少しでも軽くする施策の充実が求められる。

高校生・大学生のアンケート結果から、若者は、誰もが安心して暮らすことができるまちや、電車・バスといった公共交通機関が整備されているまちを望んでいることが分かる。よって、これらを改善あるいは充実させるための施策を将来に向けて講じていく必要がある。

以上のアンケート結果を踏まえ、総合戦略の事業を策定していく。）

#### (意見・質問)

[会長] 記述式アンケートの意見をどう捉え、どのように総合戦略に反映しようと考えているか。

[企画課副課長] 施策体系別、各関係部署別に整理し、担当部署に投げかけを行う。その結果を企画課にて取りまとめ、総合戦略の進行管理に反映していく。

[委員] 高校生及び大学生アンケートにおいて、「安全に暮らせるまち」を望む声が多かったということは、東金市は安全でないということか。

[企画課長] 今回のアンケートの設問では、「なぜそのような回答をしたか」ということは分からない。詳細な分析は、今後検討したい。

○(4) 東金市人口ビジョン（素案）について

[会長] 議事の(4) 東金市人口ビジョン（素案）について事務局より説明をお願いしたい。

(企画課副課長… 資料③及び資料④により、東金市人口ビジョンの素案について説明。資料③で示した東金市人口ビジョンはまだ未完成であるが、第3回審議会において完成した状態の人口ビジョンを提案しなければならないため、まずは全体の構成をご理解いただきたく提示したものである。

東金市は、20代前半の層の転出が多い。これは、大学卒業後就職等により都市部へ転出するためであると考えられる。この20代前半の転出超過の改善と、30～40代の転入増加を図ることが東金市の課題である。また、市民アンケートの結果、希望出生率は2.33であった。このことから、2060年時点で出生率2.33になるよう、段階的に出生率を上げていくことを目標とする。

東金市人口ビジョンの大枠をまとめると、2060年時点の人口は5万人以上を目指す。そのために、出生率を段階的に2.33まで引き上げ、若い世代の転出を抑えると同時に転入増を目指す。そして、2060年時点の高齢化率を36%台に抑え、活気あるまちを維持することを目標とする。)

(意見・質問)

[委員] どの地域からの人口呼び込みを考えているか。総合戦略に掲載する施策を行うことで、転入が増えると考えられる根拠は何か。

また、他地域への転出転入状況を移動数で表しているが、年齢別という視点も重要ではないか。

[企画課副課長] 都市部からの人口呼び込みを考えている。総合戦略は、東金市を若者が転出しないようなまちにするため、今後5年間で行うものである。そのため、仕事づくりや結婚から子育てまでの切れ目ない支援を盛り込んでいる。

他地域への転出転入状況は、ご指摘の通り分析を進めていきたい。

[委員] シーサイドライナーやストロベリーライナーといった都市部へのバス路線が拡大するなど、東金市はポテンシャルが高い。現状分析をしっかりと行い、その上で人口ビジョン及び総合戦略を策定していただきたい。

[委員] 空港があっても成田市と富里市では人口ピラミッドの形に差がある。そこから見えるものがあるのではないか。

[会長] 千葉市は東金に比べ大学の数が多いが、転入転出状況はどうなっているか。

[企画課長] 詳細なデータはないが、10代後半の転入の山(大学入学時)と20代前半の転出の山(大学卒業時)は、だいたいバランスがとれている。

[委員] 城西国際大学の学生の多くは、住民登録をしていないのではないか。その点を考慮した数値はあるのか。

[企画課副課長] 以前、東金市から城西国際大学側に正式に確認依頼をしたところ、100%近くの学生が住民登録をしていることが分かった。

[委員] 住民登録をしている学生の数は分かるか。

[企画課副課長] 住民登録をしている学生の人数までは把握できていない。

[委員] 定住のためには地域に働く場所があることが必要。商工会議所、地元の企業をもっと活用してはどうか。

[委員] 地方から就職の面接に来た城西国際大学出身の夫婦が3組いた。理由を聞くと、「東金は住みやすいから」と言う。このことから、東金には若者が住みたいと思える力があるということ。こうした動きをとらえてほしい。空き家対策等、行政の手助けがあれば、移住も増えるのではないか。

[委員] グラフをもっと精査して作成していただきたい。年齢階級別のグラフというタイトルであり

ながら年齢が入っていない、グラフに示されている複数のラインの色が同系色で分かりづらいなどといった点が気になる。

[企画課長] 修正する。

#### ○(5) 東金市総合戦略(素案)について

[会長] 議事の(5) 東金市総合戦略(素案)について事務局より説明をお願いしたい。

(企画係長…資料⑥及び資料⑥-1により、東金市総合戦略の素案、実施事業と基本目標との関連について説明。実施事業に関しては、主なものをピックアップして説明。

- ・大学との連携強化…城西国際大学との包括連携協定に基づき、事業連携の可能性を模索する。
- ・わがまち PR 隊事業…東金から市外に通学、下宿している学生に、自分の行動範囲で東金を PR してもらう。さらに、城西国際大学の学生にも PR 隊になってもらう。
- ・30歳の成人式事業…市内の対象年齢者を集め、「2度目の成人式」を執り行う。地域への愛着を深めてもらうとともに、出会いの場として婚活支援にも資する。)
- ・三世代同居支援事業…祖父母との同居に踏み切った家庭に支援を行うことで、東金への定住を促す。働く父母も安心して仕事ができるため、税収の確保にもつながる。
- ・認定こども園整備事業…認定こども園の整備など、子育て施策を充実させるとともに、民間による事業参入を検討する。
- ・空き家対策の推進…空き家バンク等も含めた空き家対策の推進についての検討を行う。
- ・防犯インフラ整備…市内要所に必要台数の防犯カメラを設置し、犯罪抑止と犯人検挙に役立てる。カメラ群はネットワーク化し、低コストでの運用。また、可動式のカメラシステムを備える。
- ・移住定住希望者への支援事業…市内に住宅を購入した世帯に対しての助成制度を構築する。
- ・6次産業化促進事業…「みのりの郷東金」に農産物加工所を併設し、地元特産物をいかした製品の開発や販売を展開する。
- ・ワークライフバランスコンサルタント養成事業…市内企業にワークライフバランスに関するコンサルタントを育成するための支援事業を行う。
- ・ワークライフバランス促進事業…市内企業のワークライフバランスの取り組みを促進し、介護や育児等を行いながら働くことができる環境づくりを進める。また、働き方を見直すことによる新たな雇用の創出にもつながる。
- ・移住定住ホームページ運用事業…都心部から人を呼び込むため、近隣自治体と共同で移住定住にスポットを当てた web サイトを立ち上げ、情報発信を行っていく。

資料⑥で示している、総合戦略の素案は、人口ビジョンと同様にまだ未完成である。今回ご了承頂きたいのは、資料⑥で示すような構成で総合戦略を策定していくということである。

#### (意見・質問)

[会長] 確認だが、資料⑥のような総合戦略の構成は、国が求めるものになっているのか。

[企画係長] 特に国から定められたフォーマットはない。KPI も設定するため、構成に問題はない。

[会長] 総合戦略は地方創生の根幹になる。戦略に記載がない事業には国からの予算がつかない。よって、漏れがないように実施事業を精査したいが、委員からの事業提案は何日まで受け付けるのか。

[企画課長] 次回の第3回審議会は、8月27日木曜日の14:30から第1委員会室での開催を考えている。そこで、委員からの意見提案は、8月17日月曜日を締め切りとさせていただきます。

[会長] それでは、委員一人ひとりに意見を伺いたい。

[委員] 総合戦略の審議会なのに、第3次計画の審議会や議会の一般質問の内容とあまり変わらない印象。JR東金線、駅の一層の整備や商店街活性化は以前から言われているが、なかなか実現できていない。実現性がある事業を提案していただきたい。

[委員] 医療センターの活用が施策の中に出てこない。今ある資源を活用することを考えたい。また、数値目標を明確にしてそのための施策が出てくるので、数値目標が先にあった方がよい。

[委員] 市民アンケートでの不満度が高かった交通の不便さは、即急に改善すべき点である。城西国際大学と連携するなど、即効性があり実現可能な施策が求められる。

[委員] 東千葉メディカルセンターやみのりの郷東金など、地域資源を活用することが大事。市の職員(特命プロジェクト担当)がどのようなものを作ったのか知りたい。また、6次産業化に係る費用をもっと精査していただきたい。しっかりと利益がでるような事業にするようお願いしたい。

[委員] 東金市は天災が少ないという点をもう少し推したらどうか。また、財政的な裏付けができるのか懸念している。

[委員] 東金市独自の色を出すのが難しい。東金市のことを良く知る委員の意見が反映されればこそ、東金市の色が出るのではないか。行政との連携で、東金に人を呼び込めるようにしたい。また、城西国際大学の看護学部の学生が卒業後、東金、山武、成田といった自治体の病院に勤務するようになる。そのとき、東金に住んでくれるかどうかの一つのポイントになる。

[委員] これからの農家に対する施策がないので入れて欲しい。

[委員] 城西国際大学だけでなく、農業大学や技術専門学校、警察学校、特別支援学校、市内の高等学校と一般の市民とが連携していくとよいのではないか。青年の家との連携もよい。また、来年からこども園ができる。東千葉メディカルセンターとの連携で、少し病気でも夜も預けられるような施設になるとよいのではないか。

[委員] 仕事に関わる施策を増やして欲しい。

[委員] 東金中央公園は立派な公園だが見通しが悪く、防犯の面で問題がある。公園に防犯カメラを設置するなど、防犯インフラに関する施策があるとよい。また、使い勝手のいい公園になるように改修することも考えていただきたい。

[委員] 小規模多機能な施設が少ないので数を増やし、高齢者にとって住みやすいまちにしてもらいたい。また、若者が高齢者と住みながら、若者が東京に行き高齢者が残されるという状況がある。同居できるような策を取ってもらいたい。高速バスができるということは逆に流出の原因ともなる。

[委員] 東金市は環境がよい。これを活かし、住みやすい街を作っていく必要がある。そのためには公共交通の整備が必要不可欠だが、デマンドタクシーは中々予約がとれないなど問題が多い。策を練り、地域と一体となるようなまちづくりをお願いしたい。

[委員] 日吉台は東日本大震災の時に被害が少なかった。それを受け、震災後に日吉台地区に移住した方が多いと聞いた。市内に安心安全な場所があることをアピールするのは定住化に役に立つと思う。

[委員] 東金市の軽犯罪発生率がワースト1位だった時はショックだった。安心安全なまちをつくりたい。市民の生の声を聴く機会をもっと増やしてほしい。また、ボランティアに参加してくれる子どもが少ないことも気になる。地域貢献の意識を子どもの頃から育てていきたいので、子どものボランティア参加、社会参加を支援してほしい。

[委員] 子どものボランティアを募集しても集まらない現状がある。子どものボランティア参加の機会を伸ばしていきたい。また、「30歳の成人式事業」は、30歳だけでなく、5年おきなどにしても

っと出会いの場をつくるのはどうか。

[委員] 「三世代同居等支援事業」は期待できるので、ぜひ成功させてほしい。

[委員] 総合戦略掲載予定の事業に、農業に関する事業が少ない。東金に新規就農に来る方への助成なども考えていただきたい。

[委員] 九十九里地域広域連携とサブタイトルにあるが、連携した事業があまりない。消費者センターを地域連携でできればよいのではと考えている。また、交通の便が悪く、東金から職場に通いづらという声を聞く。交通がもう少し便利であれば、東金に住みながら通勤でき、子どもが近くにいることになり高齢者も心強くなる。

[委員] 6次産業化は農業大学の学生とみのりの里が連携している実績があり、これを展開させていくのが良いと考えている。

[委員] まちの顔である駅舎の改良が必要だと考える。他の市町村に負けないような取り組みが必要。

[委員] 成田空港を活用するという視点が抜けている。成田空港は今後、発着枠が増えていく。その経済効果を逃さず、活用することが求められるのではないか。

[会長] 総合戦略掲載予定の事業は、現在同列に記載されているが、重要なものとそうでないものの強弱があるとよい。また、強みと弱みをきちんと分析し、目的を明確にすることが必要。他の自治体の事例も参考していただきたい。

#### ○(6) その他

[会長] 議事の(6)その他について、説明事項等あればお願いしたい。

(企画課長…第3回審議会の日時を説明。〈平成27年8月27日木曜日14:30～市役所3階第1委員会室〉第3回の審議会資料は、事前配布することを説明。)

議事の終了

#### 4 閉会

以上